

平成 29 年度電気化学会北陸支部秋季大会記録

(共催：電気化学会北陸支部、ECS 日本支部)

「研究発表会」(参加者 40 名)

日時：11 月 2 日 (木) 9: 30~15: 10

場所：金沢大学自然科学系図書館棟大会議室

- 一般研究講演・ショートプレゼンテーション 16 件
- 若手研究者講演・ショートプレゼンテーション 5 件
- 一般研究講演・若手研究者講演 ポスター発表

米沢支部長の開会の挨拶の後、一般講演および若手研究者講演として、各大学で進んでいる研究の成果についてショートプレゼン発表があった。ECS からの補助金を頂いて実施した若手研究者講演については、要旨も英文で作成した。また、ポスター発表では、発表者の発表、質疑応答対応の技術について審査を行い、若手研究者講演部門より最優秀賞 1 名、一般講演部門より最優秀賞 1 名、優秀賞 2 名が選ばれ、石川県青少年総合研修センターでの懇親会にて表彰を行った。

◇若手研究者講演部門

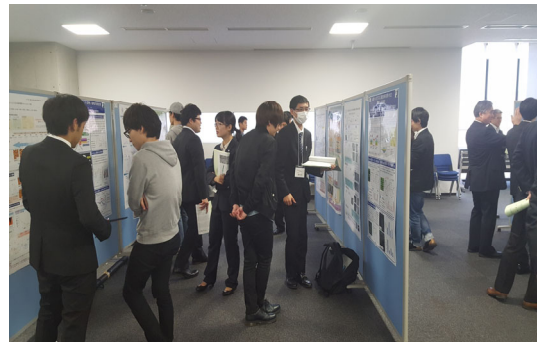
最優秀賞 福井大 LIANG RUOYA さん

◇一般研究講演部門

最優秀賞 富山大学 小澤将也さん

優秀賞 金沢大学 久住拓司さん

優秀賞 富山県立大 脇坂 暢さん



「特別講演会」(参加者 41 名)

日時：11 月 2 日 (木) 15: 20~17: 20

場所：金沢大学自然科学系図書館棟大会議室

1. 「走査型プローブ顕微鏡を用いた局所電気化学計測」
金沢大学理工研究域電子情報学系 高橋康史 准教授
2. 「液液界面におけるイオン移動・吸着反応機構の分光電気化学的研究」
金沢大学理工研究域物質化学系 永谷広久 准教授

特別講演では、1件目に、金沢大学 高橋康史先生より、SECM(走査型電気化学顕微鏡)とSICM(走査型イオンコンダクタンス顕微鏡)の融合技術による評価方法や様々な研究例を紹介しながらご講演頂いた。細胞膜タンパク質の電気化学的検出、ナノ電気化学セルによる電池材料の評価など様々な分野での応用が期待できる研究成果であった。

2件目には、金沢大学 永谷広久先生より、PMF(電位変調蛍光)分光法とPM-TIRF(偏光変調全内部反射蛍光)分光法、TR-XAFS(全反射X線吸収微細構造)法を用いることより、利用できる測定手段に限られる液液界面の研究で非常に有効な分光電気化学的手法であることを研究例を紹介しながらご講演頂いた。



「懇親会、秋の学校」(参加者 40名)

日時 11月2日(木) 18:00~23:30

場所: 石川県青少年総合研修センター(ユースパルいしかわ)

電気化学会北陸支部 米沢支部長の挨拶を頂いた後、一般研究講演・若手研究者講演より4名の表彰式が行われた。その後、夕食を取りながら、日頃の研究についての意見交換が活発になされた。また、学生幹事企画の北陸支部第2回「秋の学校」では、富山大学の萩原英久先生より「半導体光触媒による光エネルギー変換」に関する基礎的な面から応用例のお話まで丁寧な説明があり、学生からの質疑に応答しながら活発な議論の場となった。



以上